

人手不足時代に中小企業が取り入れるべき

「人的資本経営」とは

第18回

参加費
無料
FREE

ハンズオン

支援事業大会

名刺交換会

イベント終了後、
登壇者との名刺交換会を
実施します。

日程

2025年

2月19日(水)

13:30
17:00

会場

広島コンベンションホール
大ホール3A

広島県広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビル

定員

会場
参加

80名

オンライン
参加

300名

申込
方法

右の二次元コードからお申し込みください

お申し込み
締切

2025年

2月18日(火)まで

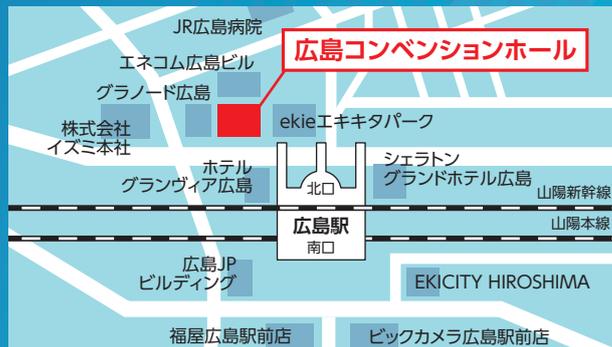


対象

地域金融機関・支援機関のご担当者様
中小企業経営者・経営幹部の皆様

※お申し込みの際に参加形式をお選びください。

※視聴用URLはお申し込みいただいた方にお送りさせていただきます。



基調講演



SDGパートナーズ有限会社

代表取締役CEO 田瀬 和夫 氏

1992年外務省入省。2001年より2年間、緒方貞子氏の補佐官として「人間の安全保障委員会」事務局勤務。その後、国際連合事務局、デロイトトーマツコンサルティングの執行役員を務め、2017年にSDGパートナーズを設立。企業のSDGs戦略立案・実施などの支援をリード。2019年に事業会社SDGインパクトを設立し、社会に持続的な影響をもたらす事業へ参入。2021年にN.Y.のサステナブル・カフェ「Think Coffee」の日本誘致のための会社ThinkCoffee Japanを設立し、現在3社の代表取締役。

多くの企業が、持続可能な経営戦略を策定し、人口減少時代において競争力を保つために、人材戦略と融合した必要人材の確保を課題としています。特に労働人口の減少が進む中、採用に苦戦する企業や、現時点で問題がなくとも将来的に人材確保が難しくなる可能性を抱える企業が増えています。

こうした状況下で重要なのは、組織内でリーダーシップを発揮できる人材を育成することです。問題を発見し、柔軟に対応できる力や革新性を備えた組織への変革を、早急に進める必要があります。人的資本経営は、これらの課題解決と企業の未来への成長を支える、今最も重要な経営アプローチです。

13:35~14:35

基調講演



人を大切にする組織が生む付加価値と強固な人材基盤

SDGパートナーズ株式会社

代表取締役CEO 田瀬 和夫 氏



企業には二つの責務があります。一つは、自社が関わる人々のウェルビーイングを実現すること。もう一つは、ウェルビーイングが実現された組織で社会的責任を果たしながら利益を獲得することです。本講演では、人的資本に関する動向とウェルビーイングとの繋がりを通して、二つの責務を実現するためにどのような組織作りをしていく必要があるのか、この人口減少時代における企業の人材確保との関わり方をお伝えします。

14:40~15:00

ハンズオン支援事業説明

15:10~16:00

事例発表 1



祖業復活! ゼロから挑むオリジナル商品の展開

楠原壺罐詰工業株式会社

代表取締役社長 楠原 雄治 氏



大手清涼飲料水メーカーのOEM製造が売上の9割以上を占める同社。現在、さらなる企業価値向上を目指し、祖業である「食品メーカー」としての復活に挑戦しています。本事例発表では、ゼロから始めたオリジナル商品の開発や販売に向けた取り組み、その背景やプロセス、課題克服の工夫をご紹介します。独自ブランドの立ち上げと事業の二刀流化を進める中で、挑戦を支えるプロジェクトメンバーの成長にもご注目ください。

16:05~16:55

事例発表 2



ビジネスモデル変革による企業再生と成長の体現

株式会社伊藤

代表取締役 伊藤 幸平 氏



ステンレスに特化した金属加工業者として創業した同社は、同時多発テロやリーマンショック、コロナショックなど、度重なる環境変化による低収益率の苦境を経験しました。特に、リーマンショック後には、極めて厳しい状況が続き、会社存続の危機にさらされます。2020年に事業を承継した伊藤社長は、既存事業と新規事業の割合を逆転させることで高収益化を実現しました。「再生」と「成長」のストーリーを紹介いただきます。

名刺交換会

イベント終了後、登壇者との名刺交換会を実施します。



中小機構
ハンズオン支援

ハンズオン支援事業とは

ハンズオン支援事業は、経験豊富な専門家を継続的に派遣し、企業の経営課題解決をサポートする制度です。企業の個別事情に合わせた多様な支援テーマを提案し、全国1,500名を超える専門家の中から適した専門家を選定し、中小企業のパートナーとして伴走しながら、きめ細やかに支援します。

支援先企業にプロジェクトチームを組成し、プロジェクトメンバーで主体的に課題解決や戦略実行に取り組んでいただけます。課題の解決策そのものではなくプロセスをアドバイスすることで、派遣終了後も継続・成長できる「組織づくり」「人づくり」をお手伝いします。

〈主催〉 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中国本部 〈共催〉 経済産業省 中国経済産業局

お問い合わせ先

中小機構中国本部 企業支援部 企業支援課

TEL : 082-502-6555

E-mail : keiei-chugoku@smrj.go.jp